



# 恵田小新聞

平成29年  
12月  
第144号

## 落ち葉スキー場開場60年



落ち葉スキー開場式  
岡聾交流 (11月16日)

手話で歌を歌った

四年 青木 恵心

交流会の前に、「交流会の歌」の手話を練習しました。「恵田小」の手話の仕方が分からなかったので、お弁当のときに岡ろうの子に教えてもらいました。お別れの式で岡ろうの子といっしょに手話をしながら歌えてうれしかったです。山の学習までに、もっと手話を練習しようと思いました。

落ち葉スキー

保護者 鈴木 仁美

今年も落ち葉スキーが始まりました。開場式では、六年生の進行で始まり六十年の歴史も振り返りました。代表の子供たちの滑りもかっこよく笑顔にあふれていました。岡聾との交流会も落ち葉スキー同様に長く続くことを願っています。



収穫感謝祭 (11月25日)

いそがしかった収かく感謝祭

五年 古賀 和真

収かく感謝祭は、やまびこ発表、もちつき、もちの味つけ、みんなのところにもちを運ぶなど、とてもいそがしくて大変でした。でも、田植えや稲刈りを協力してやって、みんなで作ったもちはおいしくて最高だと思いました。つかれたけどたのしかったです。

収穫感謝祭

保護者 後藤 涼子

今年も落ち葉スキー開場六十周年記念会も併せ、盛大に行われた。こんにやくやキウイ販売。お餅に豚汁がふるまわれ、体育館がにぎわいと素敵な笑顔に包まれた。学区のみならず、たくさんさんの収穫を感謝する温かな一日となった。

